

「神戸大学教職員の男女共同参画に関する意識調査」の結果（速報）

前回調査（2007年8月実施）及び、今回調査（2010年9月実施）の結果速報をお知らせします。

性別

	前回調査		今回調査	
	人数	%	人数	%
女性	412	47.1	132	29.9
男性	463	52.9	310	70.1
合計	875		442	

職区分

	前回調査				今回調査			
	女性		男性		女性		男性	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
教授	20	4.9	83	17.9	8	6.1	74	23.9
准教授	17	4.2	51	11.0	17	12.9	54	17.5
講師	8	2.0	25	5.4	3	2.3	17	5.5
助教	19	4.7	80	17.3	11	8.3	37	12.0
助手	3	0.7	3	0.6	16	12.1	3	1.0
付属教員	14	3.5	33	7.1	19	14.4	35	11.3
管理職	5	1.2	19	4.1	1	0.8	19	6.1
職員	319	78.8	169	36.5	57	43.2	70	22.7
合計	405		463		132		309	

年齢

	前回調査				今回調査			
	女性		男性		女性		男性	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
24才以下	60	14.7	7	1.5	8	6.1	3	1.0
25-29才	104	25.4	25	5.4	15	11.4	13	4.2
30-34才	73	17.8	68	14.8	23	17.4	37	12.0
35-39才	57	13.9	70	15.2	18	13.6	48	15.5
40-44才	41	10.0	80	17.4	24	18.2	44	14.2
45-49才	18	4.4	62	13.4	16	12.1	37	12.0
50-54才	29	7.1	60	13.0	12	9.1	45	14.6
55-59才	23	5.6	72	15.6	14	10.6	51	16.5
60-64才	4	1.0	16	3.5	2	1.5	30	9.7
65才以上	0	0.0	1	0.2	0	0.0	1	0.3
合計	409		461		132		309	

「夫は外で働き、妻は家庭を守る」という考え方に同意しますか

	前回調査				今回調査			
	女性		男性		女性		男性	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
同意する	33	8.1	92	20.0	9	6.8	50	16.4
同意しない	287	70.2	258	56.2	104	78.8	192	63.2
分からない	89	21.8	109	23.7	19	14.4	62	20.4
合計	409		459		132		304	

「女性が職業をもつこと」についてどう思いますか

	前回調査				今回調査			
	女性		男性		女性		男性	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
職業をもたない方がよい	2	0.5	7	1.5	1	0.8	4	1.3
結婚するまでは職業をもつ方がよい	10	2.5	6	1.3	1	0.8	6	1.9
子どもができるまでは職業をもつ方がよい	21	5.2	28	6.1	2	1.5	16	5.2
子どもができて職業を続ける方がよい	169	41.5	168	36.4	64	48.9	129	41.7
子どもができたなら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい	94	23.1	110	23.9	21	16.0	68	22.0
わからない	39	9.6	30	6.5	13	9.9	21	6.8
その他	72	17.7	112	24.3	29	22.1	65	21.0
合計	407		461		131		309	

ポジティブアクションの実施について

	前回調査				今回調査			
	女性		男性		女性		男性	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
賛成	96	23.7	87	18.8	29	22.0	62	20.3
どちらかといえば賛成	151	37.3	142	30.7	59	44.7	100	32.8
どちらかといえば反対	60	14.8	113	24.5	19	14.4	69	22.6
反対	4	1.0	35	7.6	3	2.3	19	6.2
わからない	80	19.8	48	10.4	15	11.4	32	10.5
その他	14	3.5	37	8.0	7	5.3	23	7.5
合計	405		462		132		305	

男女共同参画社会の実現に必要なと思われることは何ですか

(複数選択)

	前回調査				今回調査			
	女性		男性		女性		男性	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
職場環境の整備	290	70.4	292	63.1	104	78.8	214	69.9
社会保障制度の拡充	228	55.3	214	46.2	77	58.3	152	49.7
多様な価値感の容認	166	40.3	185	40.0	66	50.0	135	44.1
女性の意識改革	103	25.0	134	28.9	37	28.0	85	27.8
男性の意識改革	176	42.7	173	37.4	64	48.5	115	37.6
女性の仕事と家庭両立	128	31.1	99	21.4	36	27.3	77	25.2
男性の仕事と家庭両立	156	37.9	107	23.1	49	37.1	85	27.8
特になし	5	1.2	6	1.3	0	0.0	6	2.0
回答者	412		463		132		306	

女性教職員比率が少ないことに対して、大学の運営上問題があると思いますか

	前回調査				今回調査			
	女性		男性		女性		男性	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
はい	106	26.2	78	17.0	42	32.8	56	18.5
いいえ	96	23.8	178	38.9	25	19.5	108	35.8
どちらでもない	202	50.0	202	44.1	61	47.7	138	45.7
合計	404		458		128		302	

女性教員比率が少ないことに対して、教育上問題があると思ういますか

	前回調査				今回調査			
	女性		男性		女性		男性	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
はい	105	25.9	121	26.3	55	42.6	85	28.1
いいえ	99	24.4	171	37.2	20	15.5	98	32.5
どちらでもない	201	49.6	168	36.5	54	41.9	119	39.4
合計	405		460		129		302	

一般的に大学教員の女性比率が低いのはなぜだと思いますか

(複数選択)

	前回調査				今回調査			
	女性		男性		女性		男性	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
教育環境	49	11.9	57	12.3	16	12.5	36	11.8
家庭環境	65	15.8	85	18.4	29	22.7	58	19.0
職場環境	193	46.8	182	39.3	64	50.0	118	38.7
男女の社会的分業	86	20.9	75	16.2	17	13.3	48	15.7
社会の偏見	42	10.2	35	7.6	7	5.5	32	10.5
男女の能力差	19	4.6	23	5.0	2	1.6	13	4.3
男女の適正の差	48	11.7	57	12.3	11	8.6	38	12.5
女性の意識	90	21.8	114	24.6	24	18.8	64	21.0
男性の意識	107	26.0	87	18.8	38	29.7	57	18.7
終身雇用制	15	3.6	26	5.6	4	3.1	12	3.9
ロールモデルが少ない	69	16.7	45	9.7	23	18.0	57	18.7
家庭と仕事の両立困難	225	54.6	224	48.4	75	58.6	138	45.2
男性に比べて採用少ない	111	26.9	106	22.9	34	26.6	62	20.3
回答者	412		463		128		305	

一般的に大学管理職員の女性比率が低いのはなぜだと思いますか

(複数選択)

	前回調査				今回調査			
	女性		男性		女性		男性	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
教育環境	34	8.3	25	5.4	6	4.7	17	5.7
家庭環境	57	13.8	62	13.4	21	16.4	40	13.3
職場環境	207	50.2	206	44.5	68	53.1	124	41.3
男女の社会的分業	72	17.5	50	10.8	17	13.3	37	12.3
社会の偏見	62	15.0	44	9.5	9	7.0	34	11.3
男女の能力の差	17	4.1	21	4.5	3	2.3	14	4.7
男女の適正の差	43	10.4	46	9.9	17	13.3	31	10.3
女性の意識	102	24.8	124	26.8	35	27.3	77	25.7
男性の意識	127	30.8	96	20.7	45	35.2	65	21.7
終身雇用制	20	4.9	23	5.0	4	3.1	11	3.7
ロールモデル	60	14.6	43	9.3	27	21.1	52	17.3
家庭と仕事の両立困難	193	46.8	202	43.6	63	49.2	136	45.3
男性に比べて採用少ない	105	25.5	96	20.7	27	21.1	56	18.7
回答者	412		463		128		300	

指導的立場の女性比率が低いのはなぜだと思いますか

(複数選択)

	前回調査				今回調査			
	女性		男性		女性		男性	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男性を優遇する意識	124	30.1	92	19.9	38	29.7	55	18.1
女性の業績不十分	33	8.0	48	10.4	6	4.7	27	8.9
女性は家庭との両立困難	208	50.5	202	43.6	54	42.2	119	39.1
女性は離職や休業が多い	200	48.5	186	40.2	59	46.1	117	38.5
女性は男性より昇進を望まない	66	16.0	41	8.9	30	23.4	39	12.8
男女の能力の差	16	3.9	17	3.7	3	2.3	9	3.0
男女の適正の差	32	7.8	50	10.8	14	10.9	27	8.9
指導的立場にいる女性のロールモデル少ない	127	30.8	101	21.8	45	35.2	69	22.7
職場環境	157	38.1	150	32.4	51	39.8	111	36.5
回答者	412		463		128		304	

性別による処遇の違いがあると思いますか

	前回調査				今回調査			
	女性		男性		女性		男性	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
ある	89	21.9	87	18.9	22	16.9	33	10.8
ない	201	49.4	266	57.8	68	52.3	202	66.2
どちらでもない	117	28.7	107	23.3	40	30.8	70	23.0
合計	407		460		130		305	

処遇差があると思う分野 (処遇差があると答えた人のみ)

(複数選択)

	前回調査				今回調査			
	女性		男性		女性		男性	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
採用	28	32.9	25	29.8	2	9.1	10	30.3
昇進	37	43.5	34	40.5	8	36.4	6	18.2
業績評価	19	22.4	6	7.1	2	9.1	4	12.1
仕事内容	32	37.6	30	35.7	6	27.3	16	48.5
研修の機会	5	5.9	3	3.6	1	4.5	2	6.1
配属先や異動	17	20.0	23	27.4	2	9.1	10	30.3
雑務の負担	27	31.8	28	33.3	10	45.5	12	36.4
管理職への登用	29	34.1	35	41.7	8	36.4	7	21.2
研究費	1	1.2	2	2.4	1	4.5	1	3.0
研究支援者の数	1	1.2	2	2.4	0	0.0	1	3.0
研究発表機会	3	3.5	1	1.2	0	0.0	0	0.0
回答者	85		84		22		33	

所属する学部において男女学生比率は適正だと思いますか。

	前回調査				今回調査			
	女性		男性		女性		男性	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
はい	33	46.5	106	42.1	12	27.9	54	32.3
いいえ	12	16.9	61	24.2	9	20.9	32	19.2
どちらでもない	26	36.6	85	33.7	22	51.2	81	48.5
合計	71		252		43		167	

所属する研究科において男女学生比率は適正だと思いますか

	前回調査				今回調査			
	女性		男性		女性		男性	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
はい	25	36.2	100	40.3	15	34.9	60	34.9
いいえ	17	24.6	56	22.6	8	18.6	27	15.7
どちらでもない	27	39.1	92	37.1	20	46.5	85	49.4
合計	69		248		43		172	

研究指導する上で、女子学生・院生に対して特別の配慮が必要だと思いますか

	前回調査				今回調査			
	女性		男性		女性		男性	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
はい	24	34.8	102	41.1	9	20.9	81	46.6
いいえ	26	37.7	92	37.1	20	46.5	52	29.9
どちらでもない	19	27.5	54	21.8	14	32.6	41	23.6
合計	69		248		43		174	